

# 研究実施のお知らせ

2026年1月15日 ver.1.0

## 研究課題名

白内障手術併用の低侵襲緑内障手術後における単焦点眼内レンズと焦点深度拡張型単焦点眼内レンズのコントラスト感度の比較検討

## 研究の対象となる方

2023年8月から2025年11月までの間に、島根大学医学部附属病院において白内障手術と低侵襲緑内障手術（MIGS）を同時に受け、Vivinex iSert（単焦点眼内レンズ）または Vivinex impress（焦点深度拡張型単焦点眼内レンズ）を挿入された方

## 研究の目的・意義

白内障手術後の視機能評価において、コントラスト感度は重要な指標の一つです。近年、焦点深度拡張型単焦点眼内レンズが開発されていますが、白内障手術併用 MIGS 術後のコントラスト感度への影響については一定した見解が得られていません。本研究では、白内障手術と MIGS を同時に受けた患者さんを対象に、単焦点レンズと焦点深度拡張型単焦点レンズでコントラスト感度に差があるかどうかを検討し、今後の眼内レンズ選択の参考となる知見を得ることを目的としています。

## 研究の方法

対象となる患者さんの電子カルテから年齢、性別、左右眼、緑内障病型、術式、術前後のコントラスト感度・視力・眼圧・等価球面度数・角膜内皮細胞・前房フレア・使用している緑内障薬剤スコア、術前視野・眼軸長を調査します。

データはエクセルのデータシートに記載して集計します。全てのデータは個人の特徴ができない状態にして扱います。収集したデータは、島根大学医学部眼科学講座内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。

研究に関するデータ及び関連資料（研究に関する手続き資料を含む）は、研究結果の最終報告を行ってから少なくとも 10 年間保管し、その後保管の必要性が無くなった時点で研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄（消去）します。

## 研究の期間

2028年1月31日～2028年1月

## 研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

## 研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院眼科 医科医員・高木啓伍

## 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

利用停止のお申し出は、いつでも可能です。ただし、結果の公表を行った後は、情報を削除することができず、ご要望に沿えません。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部眼科学講座・医科医員 高木啓伍

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284